



お待たせしました！

～数十年に一度だけ咲く花～

アオノリュウゼツラン 咲きはじめました。

高さ 約7メートル
茎周 約60センチ



身長 156センチ

2012年8月7日撮影

お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 小池・中島・原田
TEL:0799-72-2000 FAX:0799-72-2100
ホームページ: <http://www.awaji.kkr.mlit.go.jp>
★最新の開花情報は“明石海峡公園”で検索。
★本資料や画像はメールでお送りいたします。

8/2付の資料で、あと1～2週間ほどで開花しそうとお伝えした国営明石海峡公園の“アオノリュウゼツラン”ですが、ついに開花しました！今、黄色い小さな花が下のほうから咲き始めています。他の開花記録等によると、8月下旬ごろまでお楽しみいただけそうです。

まばゆい夏空に天高く咲く明石海峡公園のアオノリュウゼツランをぜひご紹介くださいますようお願いいたします。

アオハユゼツラン 今日のようす

明石海峡公園では、
青空をバックに
そびえるように咲く姿を
お楽しみいただけます。



咲いたー！



今咲いてるのは
このへん→



もう少しアツク



まぶしいっ



かわいらしい花がたくさん。



6月ごろに花茎を確認
してから、約2ヶ月、、、
ついに花が咲きました！
上の方はまだつぼみ、
これからどんどん咲い
てくるのが楽しみです♪

↓↓こちらの資料は、7/19付、8/2付でご案内した内容と同じです。↓↓

アオハユゼツラン

メキシコ原産の常緑多年生多肉植物

リュウゼツラン科・リュウゼツラン属
花期：7～8月(数十年に一度)

どんな植物なんだろう？



- 巨大アロエみたいな葉は、幅 20 cm・長さ 1-2mほど、20-30 枚もある。
- 縁はやや波状でとげがあります。葉の先もとがっていてさわると痛いっ！

- 最初はこんなにちっちゃいのに、葉も株もゆっくり時間をかけて、大きくなっていきます。(写真はそれぞれ別の株です。)

- 花茎は 5-8mほどにのび枝分かれし淡い黄緑色の花をつけます。
- 一生に一度だけ咲き、開花株は枯れて根元に小さい株を残します。(写真は平成 17 年開花時の様子)

どうして

アオハユゼツラン(青の竜舌蘭)って名前なの？



枯れた葉はますます竜の舌みたい？!

●リュウゼツランは…

葉を竜の舌にたとえて“竜舌蘭”と書きます。竜の舌は見たことないけど、近くで見ていると「竜の舌こんな感じかも」と思うような葉の形。

●アオ/(青の)は…

日本に先に入ってきた斑入りの「リュウゼツラン」に対して、斑のない緑のものなので“アオノ(青の)”が名前の前につけられたそう。

●中国名では万年蘭、英語ではセンチュリーフランチ(百年植物)…

どちらも、成長がゆっくりなので「100年に一度咲く」という誤った認識からこのように呼ばれていますが、実際のところは、熱帯地域では10～20年、日本では30～50年で花が咲きます。

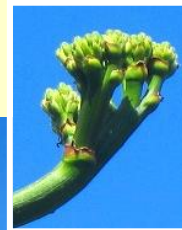
花茎は

どんなふうのびるの？

～ニョキニョキぐんぐん
生長のようす～



6/27
花茎から
枝わかれ発見！



もうすぐ
咲きそう☆



7/17
測ってみると約 7m も！
5 週間で 5m のびたことに。
※身長 170 cm のスタッフが持
ってるのは 5m のものさし。

今年咲くと
わかってから
毎日の成長が
楽しみに♪



おっ
なんかでてる！

6/11
葉の中から花茎が
ぬーっと出てました。
この時点では、
だいたい 2m です。



6/14
右にあるシュロの木
と背くらべ。まるで
巨大なアスパラ！！
先端は人の顔みたい。



7/7
ぐんぐんのびて、
だいぶ大きくなった！
つぼみがふくらんで
きたようです。

そして今
1 ページへ



2012年8月7日撮影